

714
60

香嶠歷史同社畫譜

香崎歴史風俗畫譜

義家志兵書圖

素尊得靈劍圖

素尊鳴尊八岐の大蛇の尾を劈き、天叢雲劍を得給ひしとの神話
を材とす。

鉦女命大膽圖

天孫降臨の時、天鉦女命、猿山彦の神の容貌怪異なるを畏れず、
笑味して其來由を糺せしとの神話を材とす。

武尊受寶劍圖

日本武尊東征の途、伊勢の大廟を拜して齋宮倭姫命より神寶天
叢雲劍を授けられしを材とす。(此劍後に草薙の劍と名を改めら
る)

強弓驚箭客圖

仁徳天皇の御宇、高麗より貢せし鐵盾鐵箭を戸田宿禰射て之を
透し、善客驚異羅拜せしといふ仁徳紀の一節を材とす。

祖父慶哀訴圖

天平の御時、漆部令史都石勝官漆を盗み流罪に所せらる。時
に子祖慶二弟と共に官に哀訴し、奴となりて父の罪を購はん
ことを請ふ。天皇至孝を嘉し、石勝の罪を許し、三子の奴をも
免せられし孝子の古事を材とす。

山陰放大龜圖

中納言藤原山陰筑紫に下るの途、漁人の大龜を捕へしを償ひ放
ちしに、後年我女兒の溺れんとするを大龜の來りて救ひしとの
古傳説を材とす。

經信賞明月圖

經信筑紫よりの歸途旅宿の庭前に桂の大樹ありて折からの明月
を遮りければ樹を切らしめ終夜月を賞せしと云風流談を材とす

清女作草紙圖

清原元輔の女清少納言、一條帝の后宮に仕へ才學を以て著はる、
其著枕の草紙は紫女の源氏物語と共に世に重んぜらる。

赤染祈住吉圖

前和泉守泉周病篤かりし時、母赤染御門住吉の神に祈り、幣の
中に「かはらむといの命は惜からずとも別れむことのかな
しき」と書して神に奉つりしに、病忽ち癒へしとの古事を材と
す。

白女賜御衣圖

源義家關白頼通に謁し奥州にての戰鬪を語りしに、大江匡房物
語にありて、將器なるも未だ兵法を知らずと獨語せしを聞き、
匡房の退出を要し、敬禮して門弟となり兵法を學び、後三年の
役に鴻雁の亂飛を見て伏兵を知りしとの古事談を材とす。
享子院、鳥養院にて御遊あり、どりかひと云ふことを人々に歌
に詠ませ玉ひける時、參り集ひし遊女の中に丹後守玉淵の女白
女の落魂してありけるが、玉淵の女なれば歌を詠めどこの命に應
じ、白女直ちに「ふかみどりかひある春にあふ時は霞ならぬと立
のぼるかな」と詠みて上り、院敷賞料ならず、御衣一襲を被け賜
はりしとの古事を材とす。

仲國訪小督圖

小督の事は平曲謡曲にて昔人の知る所、仲國琴の音にて漸く小
督の隠れ家を知りしといふ平家物語の文章を材とす。
考證 平家物語に、彈正大弼仲國を召しとあり、されど彈正
の官人宿直の事あるべからず。案するに彈正大弼は仲國先途の
官にして、此宿直の時は未だ六位藏人なりしにて、藏人補任と
いふ符に當時仲國藏人たりしこと見ゆ。
証 延暦兼帶六位藏人宿直(但時中時秋の事)

冠 細細 冠 細細
袍 四脚 青黄色又山鳩色と云黄味ある緑色なり
袴 浮世袴(袴にて文を附す)冬は前夜平絹の裏を附す(又裏蘇芳平絹と
し)又は裏をとりて着す、故に夏冬同じ物なり。
助 助 助 助
平 平 平 平
下 下 下 下
半 半 半 半
單 單 單 單
袴 袴 袴 袴
馬 馬 馬 馬
馬具 馬具 馬具 馬具
証 証 証 証
証 証 証 証

頼朝勸景廉圖

兵衛佐頼朝、以仁王の命を奉り兵を擧げ、家人をして八牧何官を夜襲せしめしが、期に至るも約せし烽火見へず、時に加藤次景廉不審の身なれど押て駈つけしかば、重代の甲冑鎌刀を授けて赴援せしむ。景廉感激、判官兼陣を討ち約の如く烽火を舉げしと云ふ、東鑑、盛衰記等の記事を材とす。

佐殿潜偃木圖

兵衛佐頼朝、石橋の敗軍に從兵六騎と共に杉山に通れ、偃木に潜みて追兵を避けしといふ東鑑、盛衰記等の記事を材とす。

頼朝女奮闘圖

義仲の妻頼朝勇猛善く戦ふ、義仲敗れて近江に走る時、從兵僅に七騎、頼朝女其内にありて奮闘反戦屢々追兵を走らし、遂に近江關寺の方に落しといふ盛衰記の一節を材とす。

直垂 兼平盛衰記に據る

兜 兼平盛衰記に據る

笠 兼平盛衰記に據る

大刀 兼平盛衰記に據る

馬具 兼平盛衰記に據る

馬毛 兼平盛衰記に據る

馬具 兼平盛衰記に據る

馬具 兼平盛衰記に據る

馬具 兼平盛衰記に據る

馬具 兼平盛衰記に據る

馬具 兼平盛衰記に據る

馬具 兼平盛衰記に據る

馬具 兼平盛衰記に據る

馬具 兼平盛衰記に據る

馬具 兼平盛衰記に據る

馬具 兼平盛衰記に據る

馬具 兼平盛衰記に據る

馬具 兼平盛衰記に據る

馬具 兼平盛衰記に據る

馬具 兼平盛衰記に據る

馬具 兼平盛衰記に據る

馬具 兼平盛衰記に據る

馬具 兼平盛衰記に據る

馬具 兼平盛衰記に據る

馬具 兼平盛衰記に據る

馬具 兼平盛衰記に據る

馬具 兼平盛衰記に據る

馬具 兼平盛衰記に據る

馬具 兼平盛衰記に據る

馬具 兼平盛衰記に據る

馬具 兼平盛衰記に據る

馬具 兼平盛衰記に據る

馬具 兼平盛衰記に據る

馬具 兼平盛衰記に據る

馬具 兼平盛衰記に據る

馬具 兼平盛衰記に據る

馬具 兼平盛衰記に據る

馬具 兼平盛衰記に據る

馬具 兼平盛衰記に據る

馬具 兼平盛衰記に據る

馬具 兼平盛衰記に據る

馬具 兼平盛衰記に據る

馬具 兼平盛衰記に據る

馬具 兼平盛衰記に據る

馬具 兼平盛衰記に據る

馬具 兼平盛衰記に據る

馬具 兼平盛衰記に據る

馬具 兼平盛衰記に據る

馬具 兼平盛衰記に據る

馬具 兼平盛衰記に據る

馬具 兼平盛衰記に據る

馬具 兼平盛衰記に據る

馬具 兼平盛衰記に據る

馬具 兼平盛衰記に據る

馬具 兼平盛衰記に據る

馬具 兼平盛衰記に據る

馬具 兼平盛衰記に據る

馬具 兼平盛衰記に據る

馬具 兼平盛衰記に據る

馬具 兼平盛衰記に據る

馬具 兼平盛衰記に據る

馬具 兼平盛衰記に據る

馬具 兼平盛衰記に據る

馬具 兼平盛衰記に據る

馬具 兼平盛衰記に據る

馬具 兼平盛衰記に據る

馬具 兼平盛衰記に據る

馬具 兼平盛衰記に據る

馬具 兼平盛衰記に據る

馬具 兼平盛衰記に據る

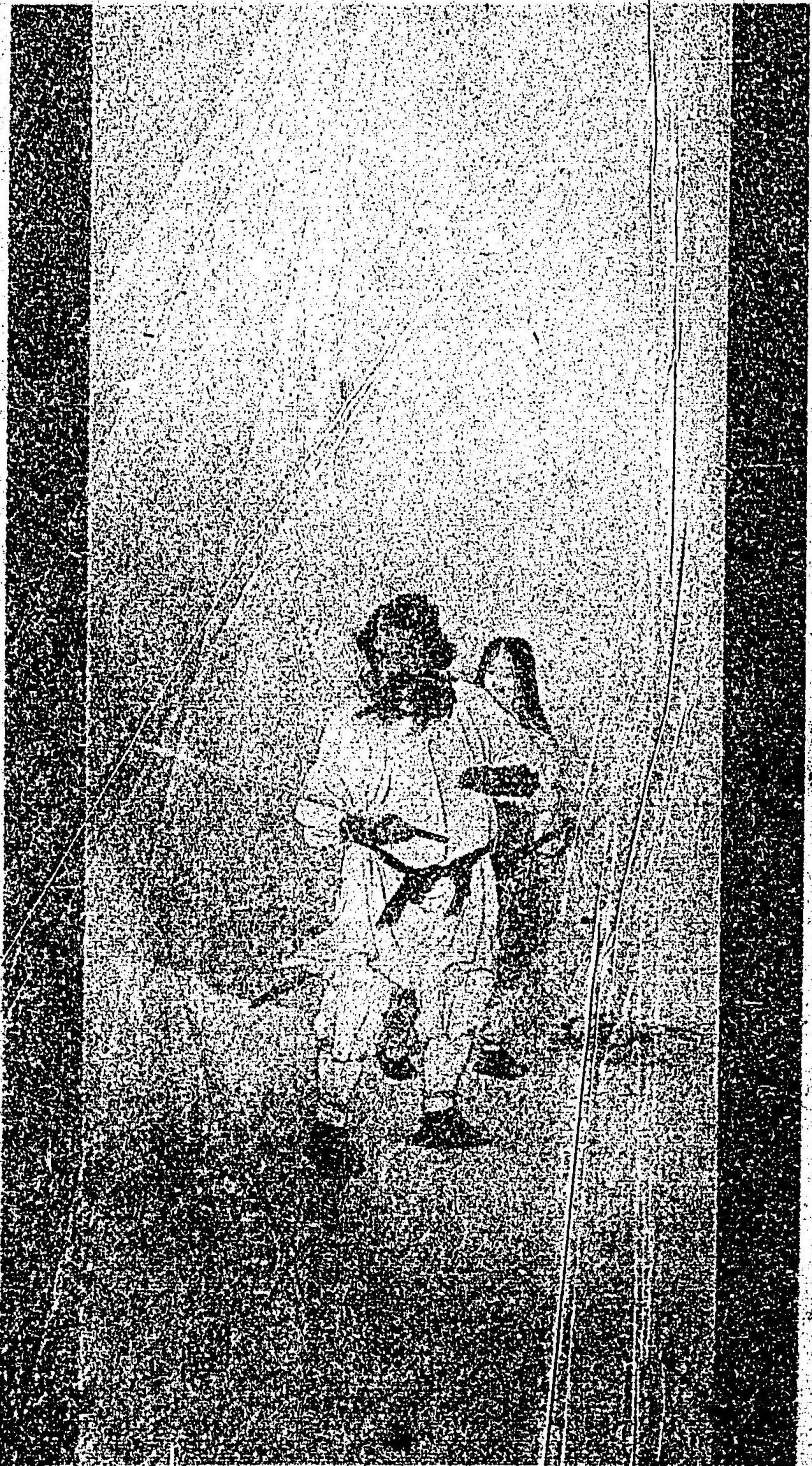
馬具 兼平盛衰記に據る

馬具 兼平盛衰記に據る

馬具 兼平盛衰記に據る

馬具 兼平盛衰記に據る

馬具 兼平盛衰記に據る



景資射賊帥圖

文永の役、我軍敗れ日の大將たる大宰小貳景資軍を收めて水城に退ぞかんとせしに、元の大兵追撃太かたとなりければ、景資自ら殿戦し、射て賊帥劉復軍を斃す、元兵氣頓に沮喪して退き、我兵水城に入るを得たりしと小貳氏の武勳を材とす。

大塔宮脱危圖

大塔宮護良親王、南都般若寺に潜み玉ひし時、賊黨の探知する處となり、大般若經の櫃に隠れて追捕の危難を免れ玉ひし太平記の記事を材とす。

義隆禦追兵圖

吉野落城の時、村上義隆生年十六歳、父の命により大塔宮に從ひ高野に走るの途、賊兵追撃頗る急なりければ、義隆挺身奮闘反戦數度、遂に討死して宮を高野に落せしとの美談を材とす。

楠公作劊人圖

千鶴籠城の時、正統奇計擬儀、軍兵を以て賊の大軍を掃ましまた義人形を作つて奇計を施こせし太平記の記事を材とす。

武光顯剛勇圖

菊池武光西征將軍の宮を奉じ九州を風靡す、小貳等の約に背くを責め、共に筑後川に戦ひ、遂に敵軍を破砕せしとの武勳談を材とす。

信長異蘭丸圖

信長一日指爪を剪り、蘭丸をして之を捨てしむ、蘭丸受て之を見、更に何物かを探し求むる如し。信長往しみて之を問ひしに爪の數一つ足らずといふ。信長其用意の周密用ひべきの器なるを識りしとの故事を材とす。

秀吉示宏量圖

小田原陣中、秀吉、家康を伴ひ橋上に昇り、攻圍の形勢を示し家康を顧み、落城近きにあり、事定らば關八州は君に贈らむ、其居城としては江戸に城くべしと、其宏量を示せし史實を材とす。

正宗弄奇行圖

秀頼幼時初めて父太閤に謁せんとし、多くの諸侯を隨へ大阪より入京せし時、機關を以て獨り踊躍する木偶を下士に負はせ與前に歩行せしめしに、正宗も隨行の中にあり、忽ち進んで下士の負へる木偶を奪ひ自ら負ひ、奥州の大諸侯自ら與前に歩行せしといふ豪宕なる奇行を弄せしを材とす。

百合女風流圖

國風に長せし祇園の賣茶女百合の風流談を材とす、家集あり。其女は池大雅の配玉潤なり、頼山陽百合女の傳に據る。

忠房遇孝子圖

孝子高吉鈴鹿山下に居る、幼にして父を失ひ母また善く病む。萬吉六歳、母と弟の機嫌を憂へ、旅人に懇請して弓槍又は行李の輕量なるものを擔ひ山嶺に送り、數錢を得、終日上下以て家計を扶く。石川忠房大阪城番交代の際、土山驛にて高吉の舉止を異み、其家に就て廉問實を得、大に之を周郎せし孝子談を材とす。

頼朝勸家謀圖

頼朝は頼家、以て其の命を奪ふ。...

佐藤清盛本圖

佐藤清盛、其の命を奪ふ。...

頼朝宣旨圖

頼朝は宣旨を發す。...

大塔宮脱危圖

大塔宮は脱危す。...

義隆退兵圖

義隆は退兵す。...

百合女氣流圖

百合女は氣流す。...

忠房退兵圖

忠房は退兵す。...

頼朝宣旨圖

頼朝は宣旨を發す。...

武光剛烈圖

武光は剛烈す。...

長良川舟圖

長良川に舟を渡す。...

秀吉赤松圖

秀吉は赤松を討つ。...

正宗赤松圖

正宗は赤松を討つ。...

百合女氣流圖

百合女は氣流す。...

忠房退兵圖

忠房は退兵す。...

素尊得盛劍圖



細女命大膽圖



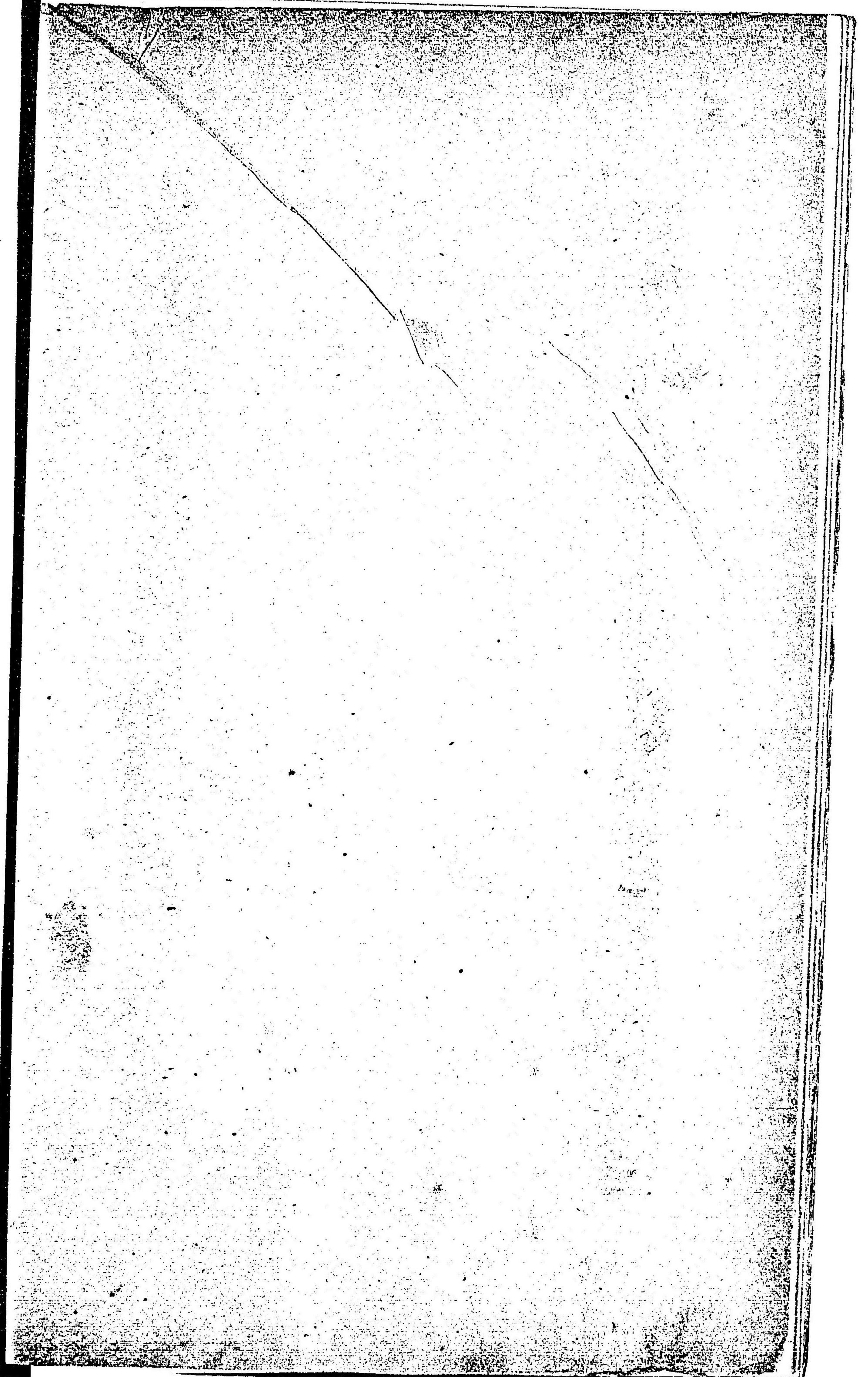
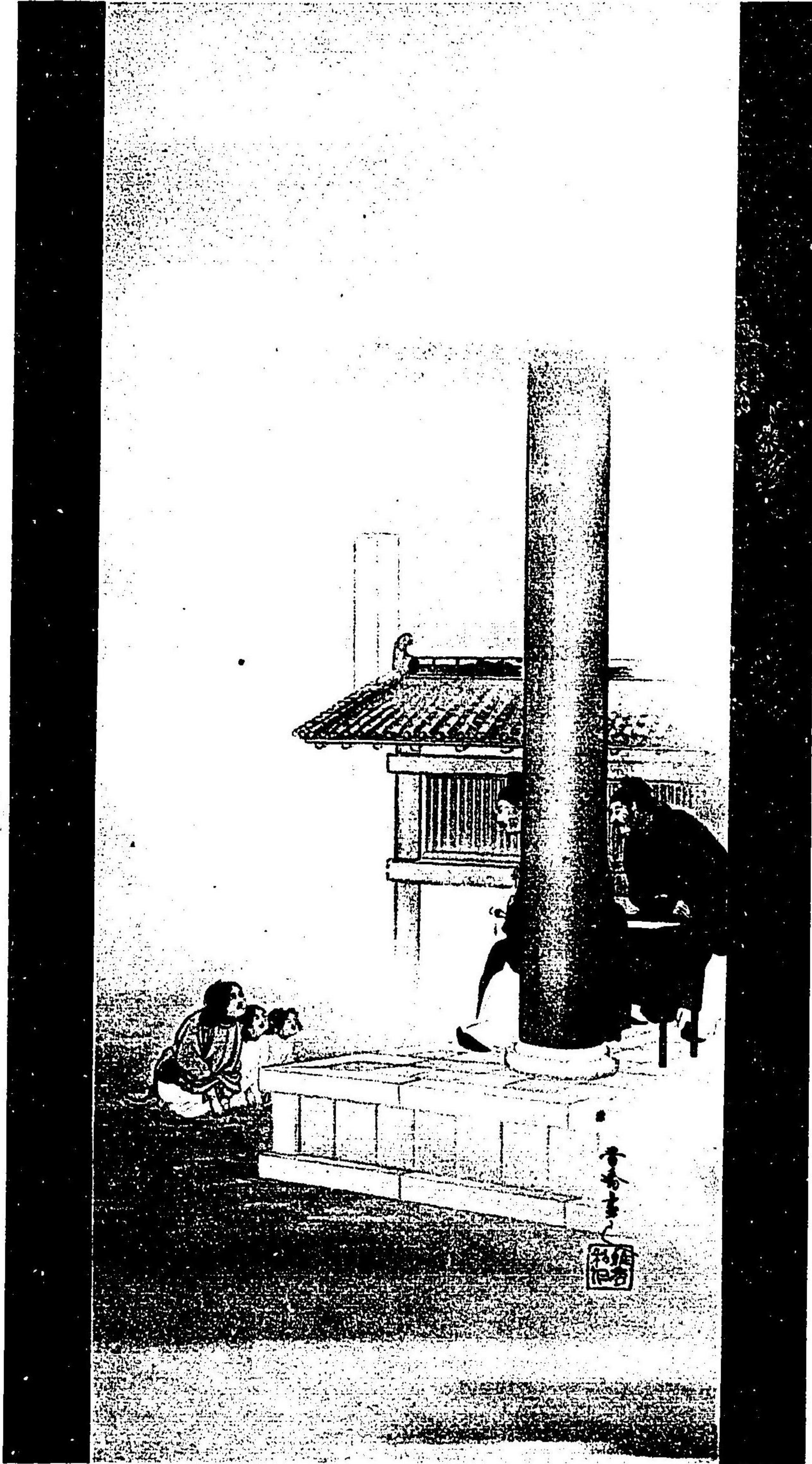
武伴受賀圖



強弓驚客圖

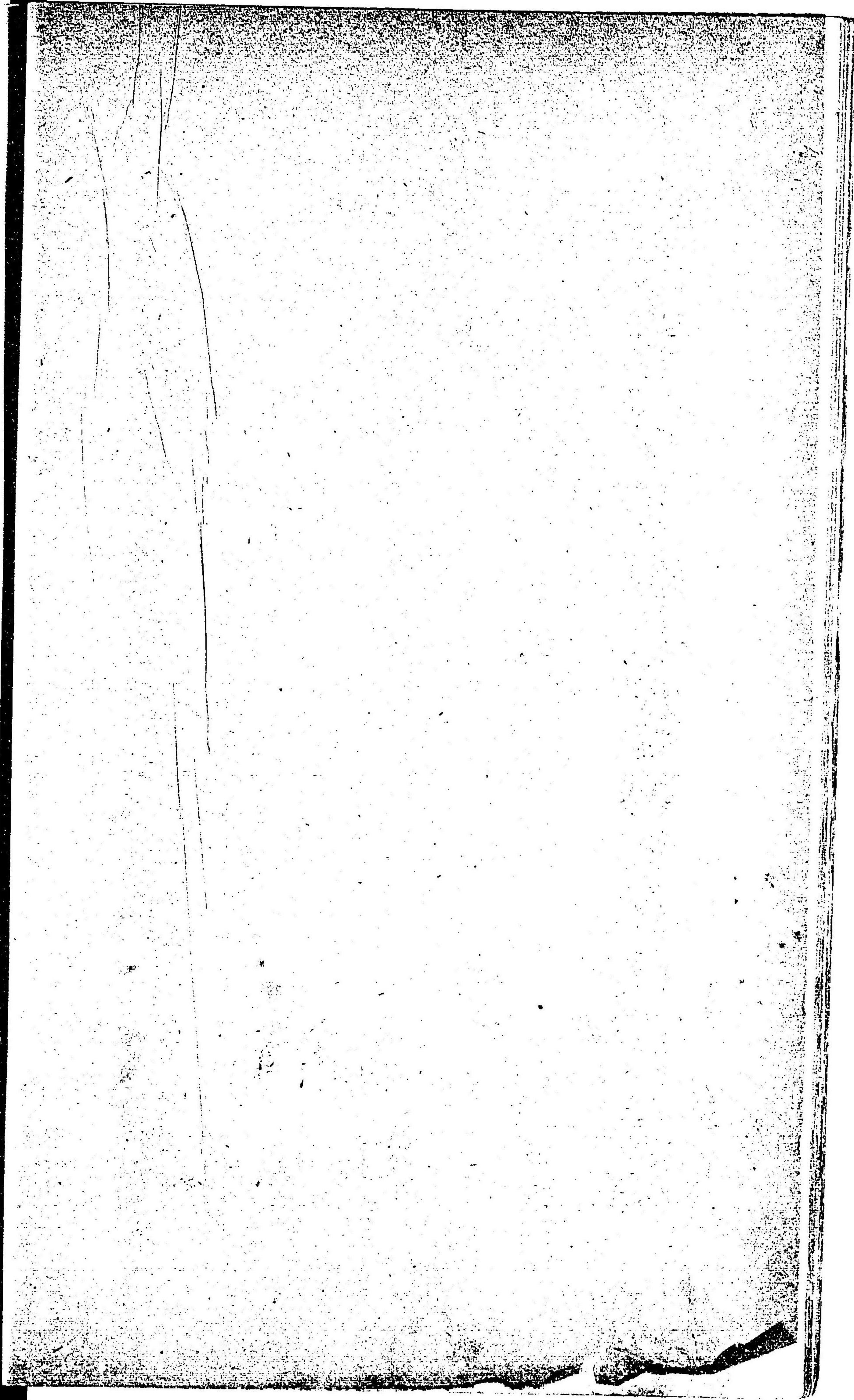


祖父底哀訴圖



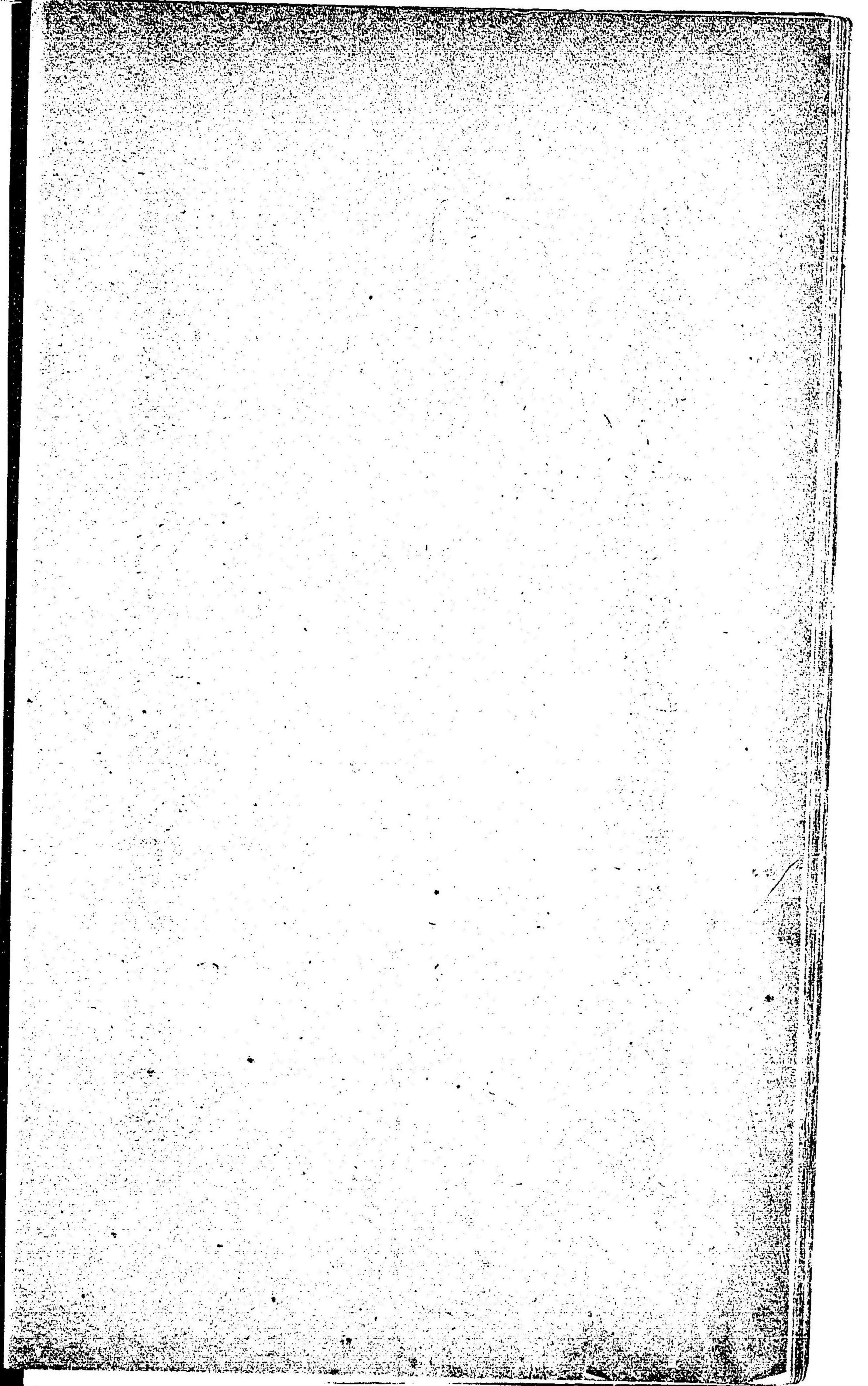


山
路
放
大
龜
圖

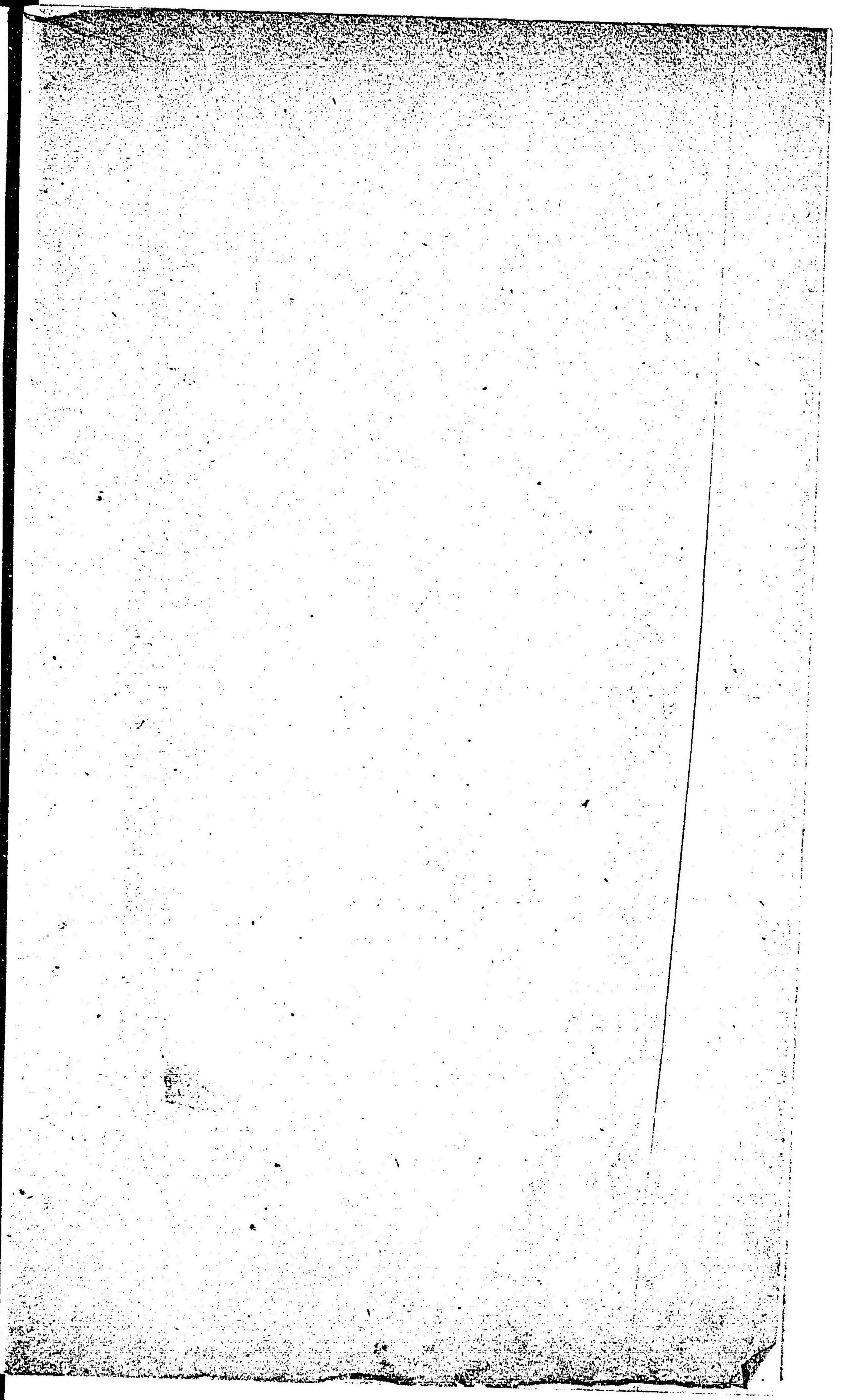


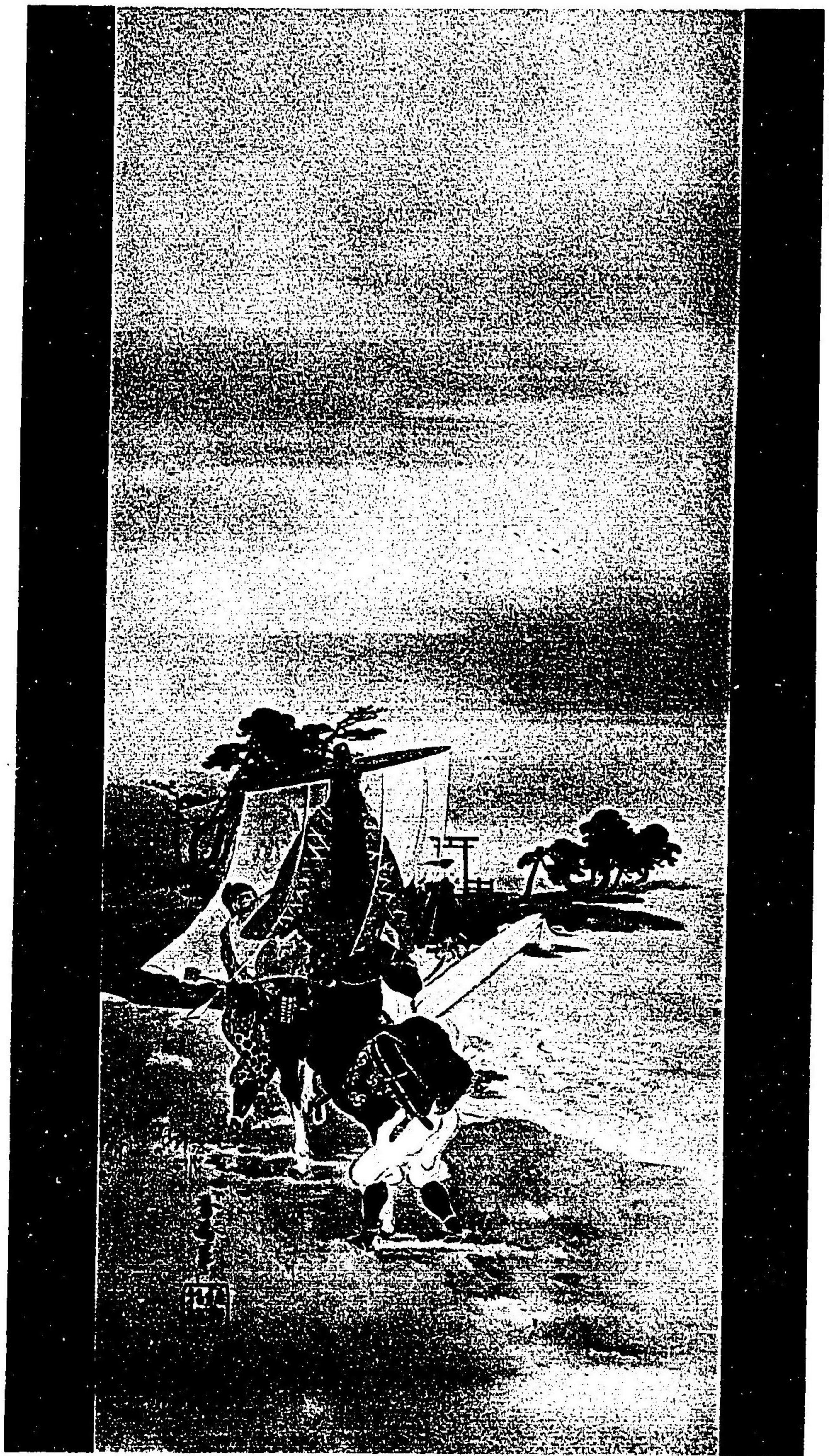


經借賞明月圖

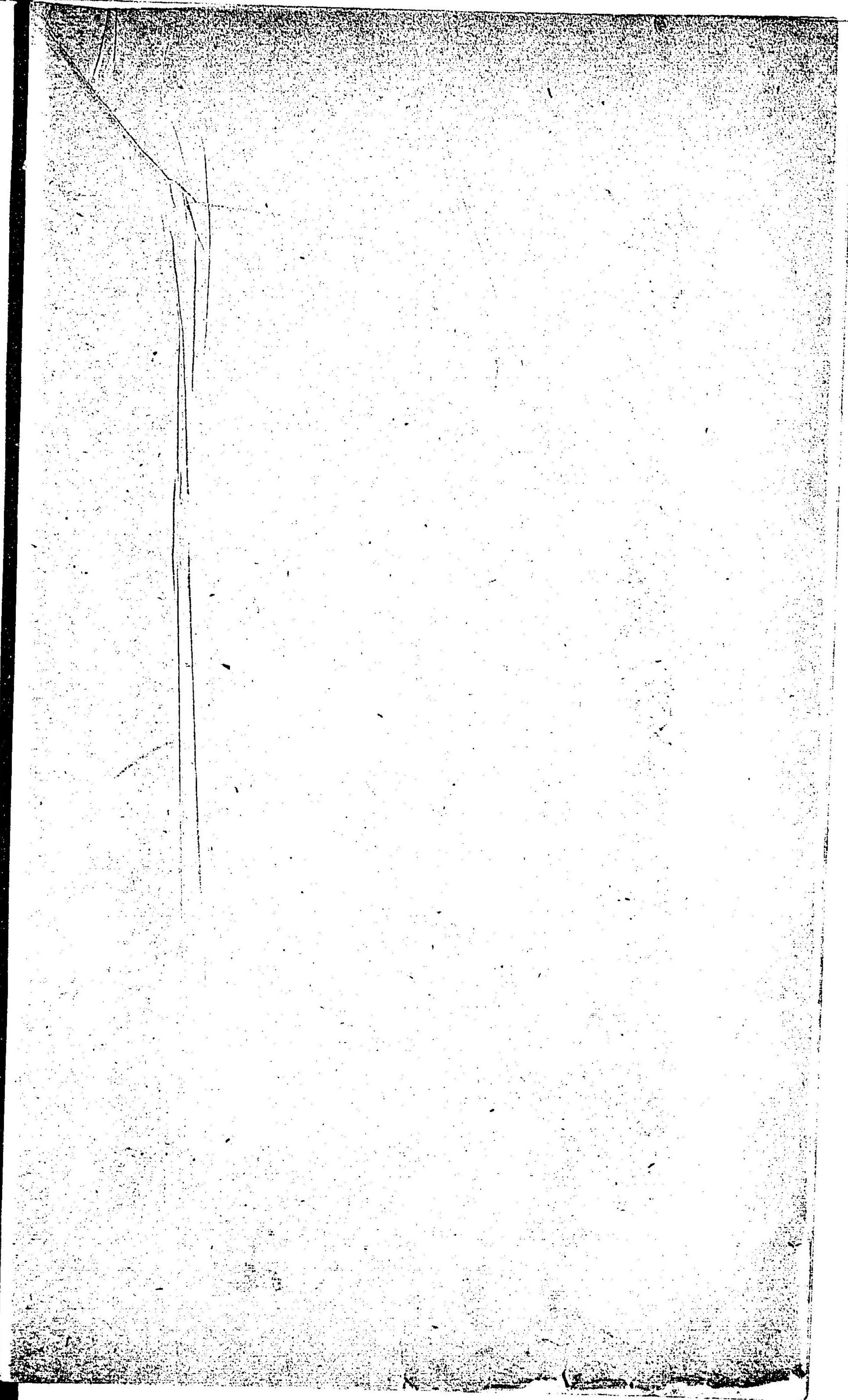


清女作茶紙圖



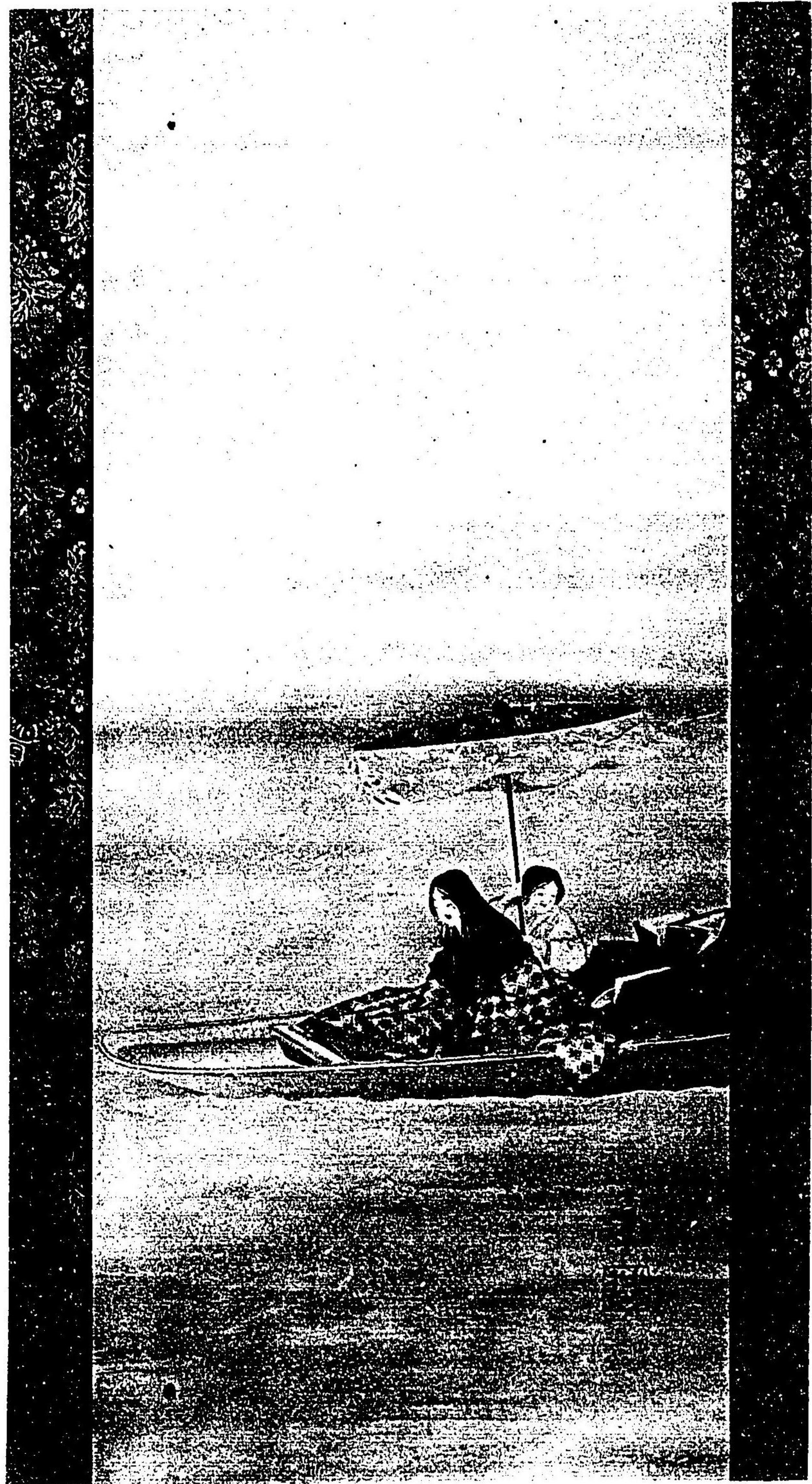


赤染所住吉岡

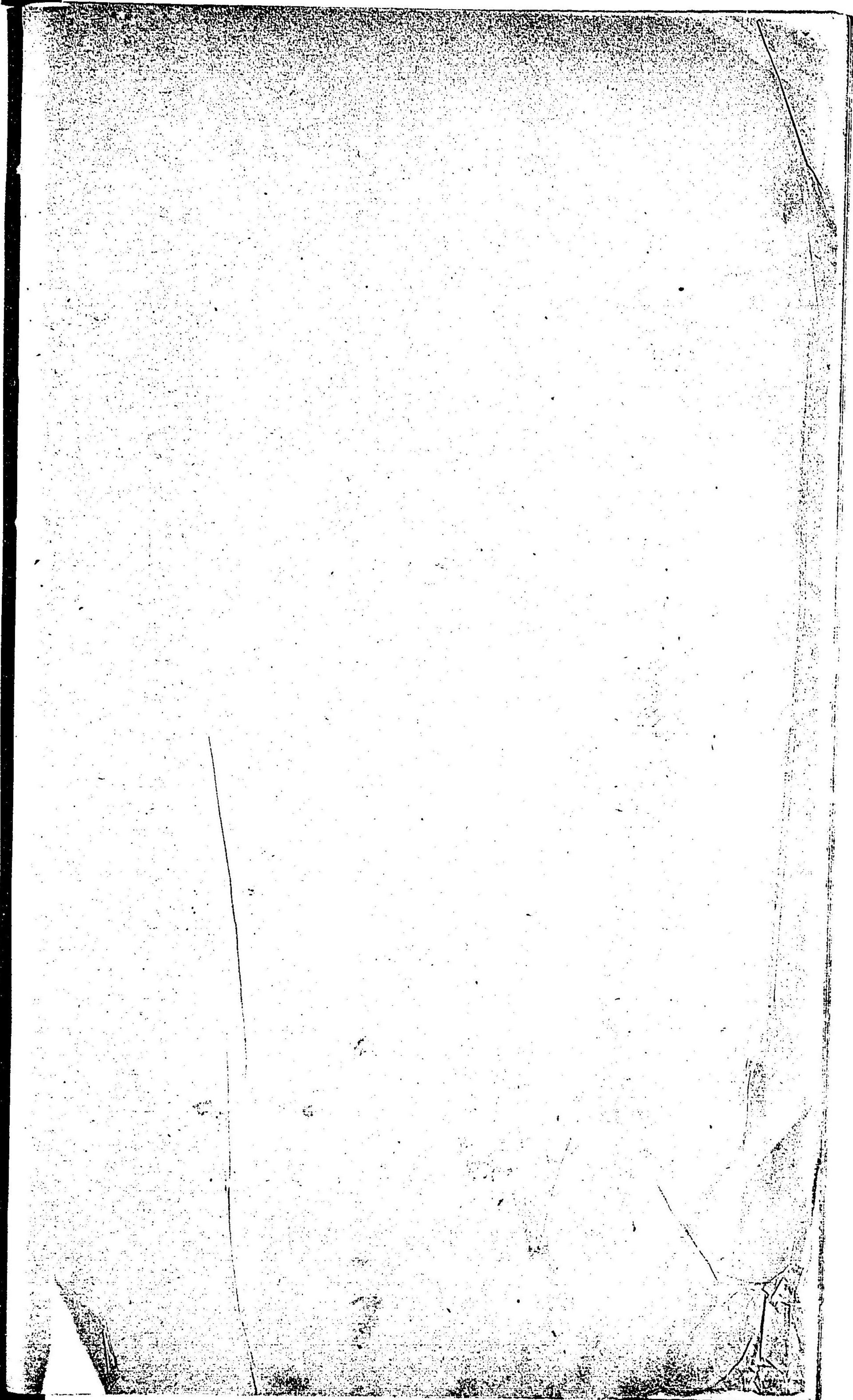


義家志兵曹圖



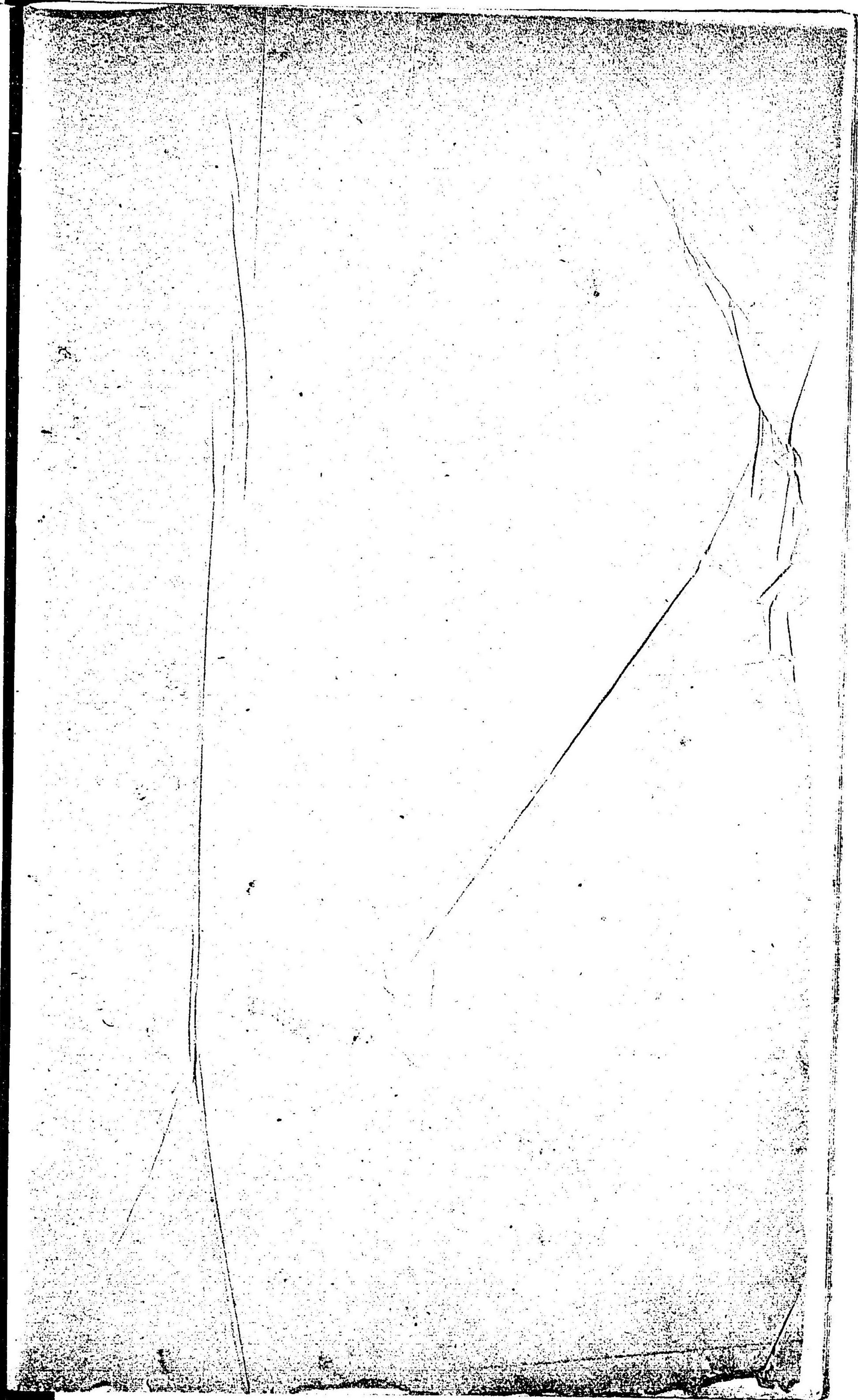


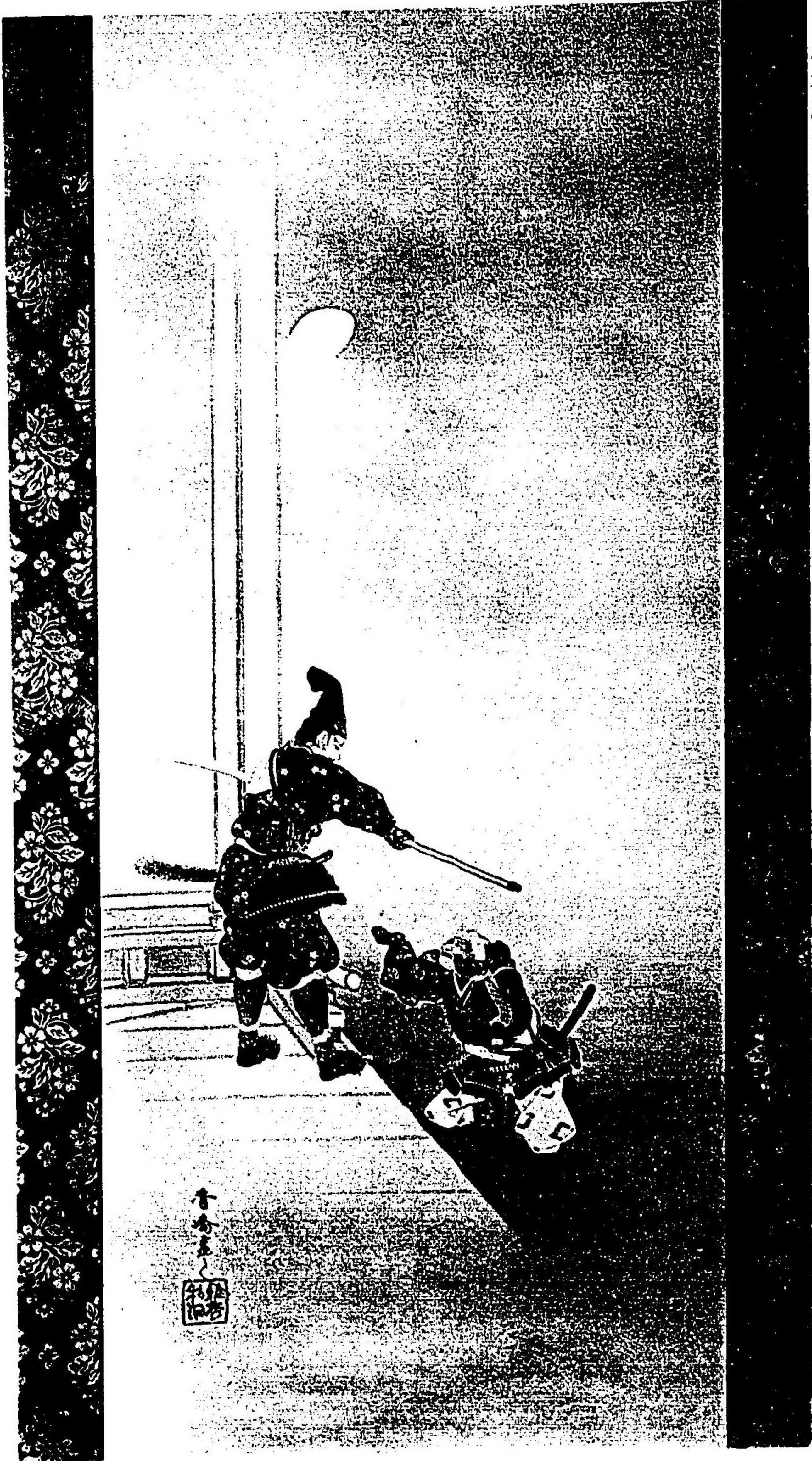
白女賜御衣圖



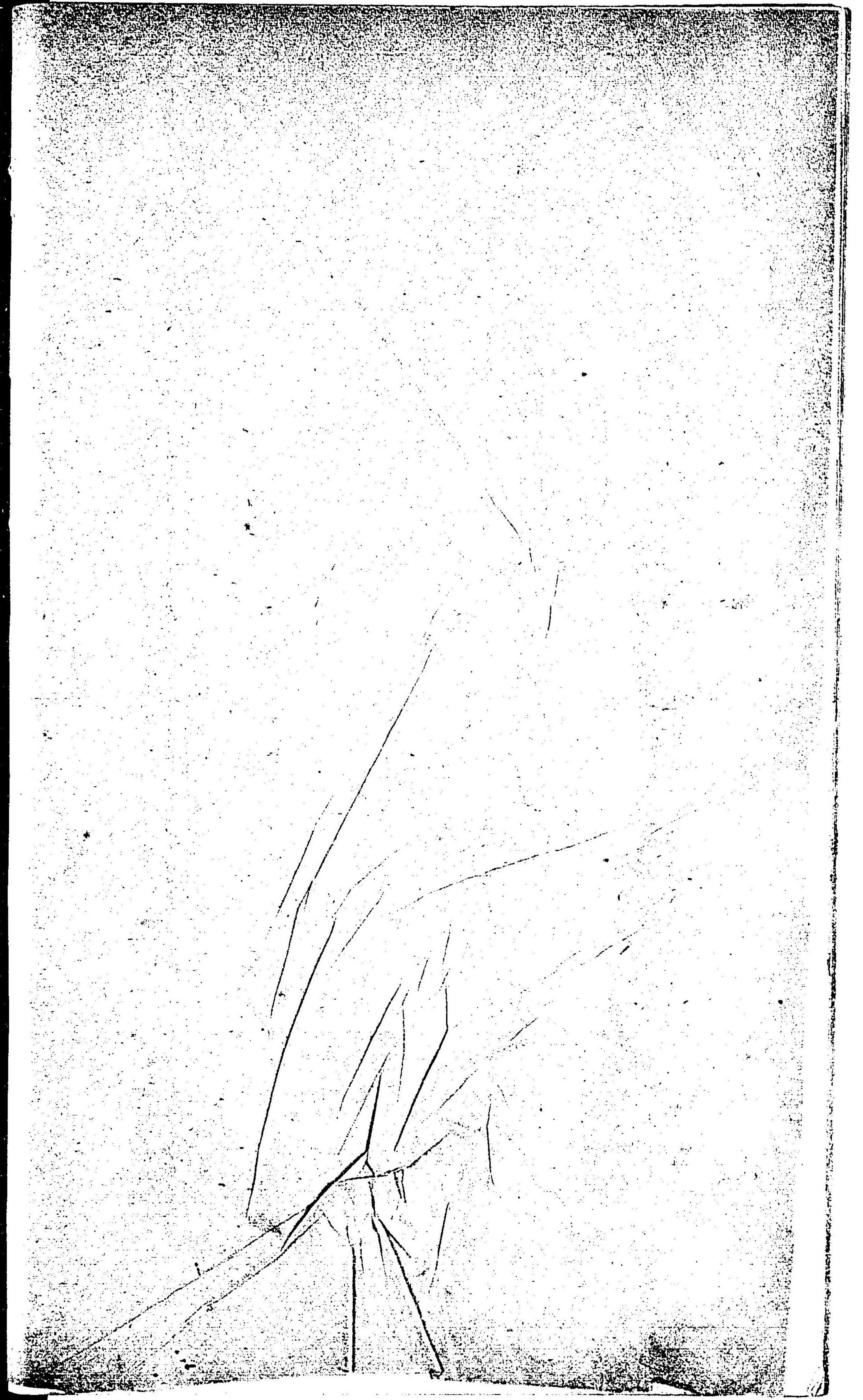


仲國訪小督圖



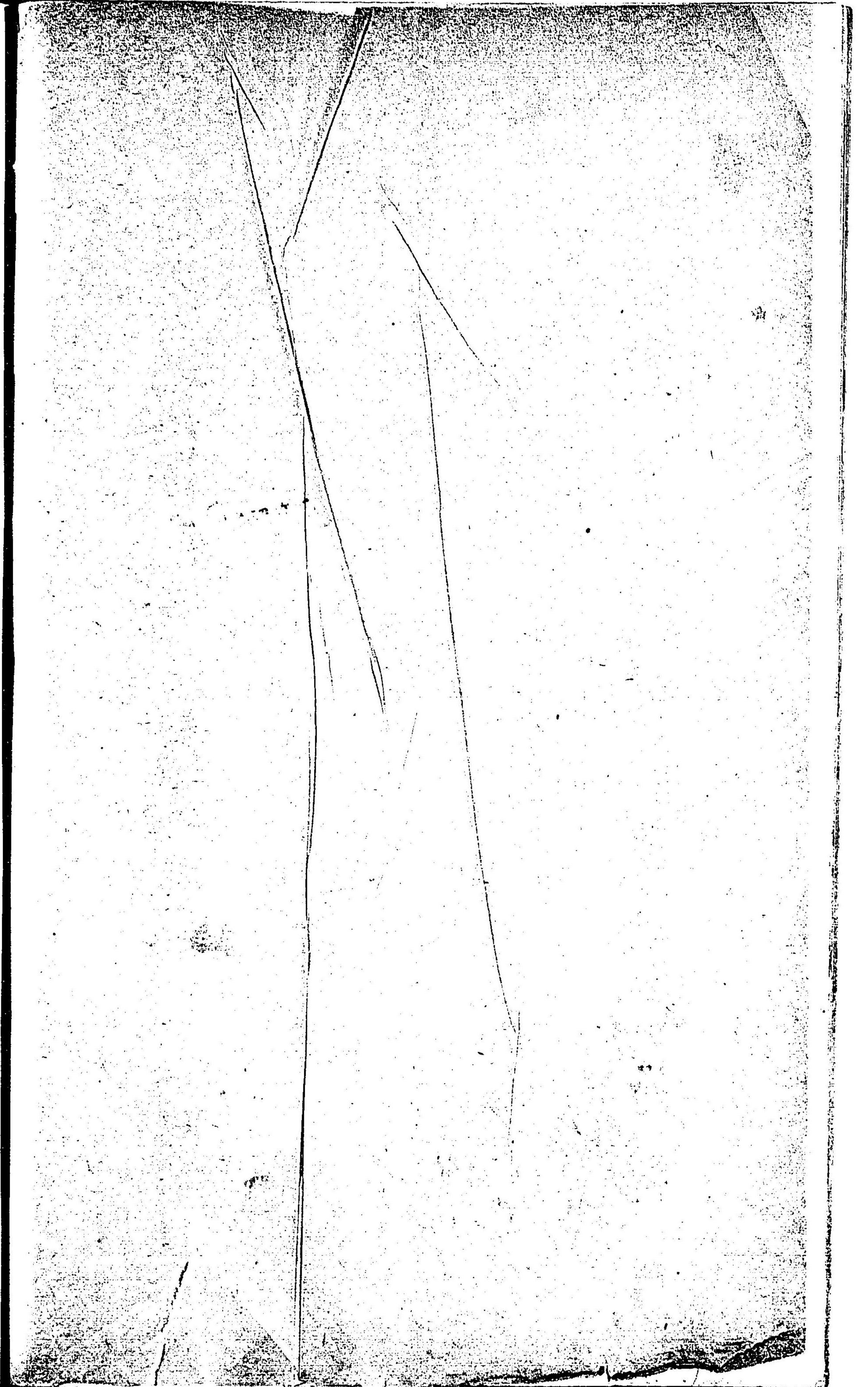


頼朝退兵圖



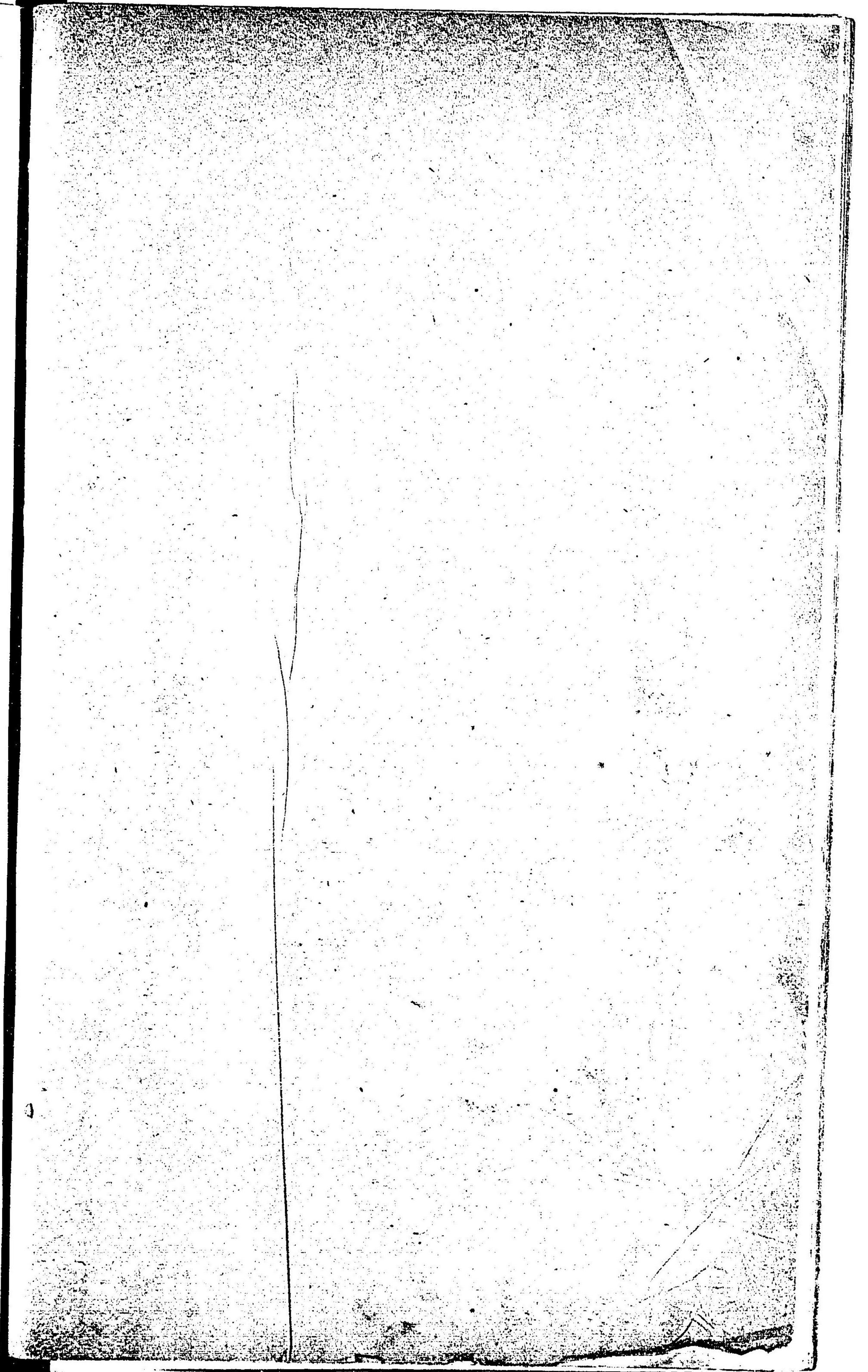


佐殿
游假木園



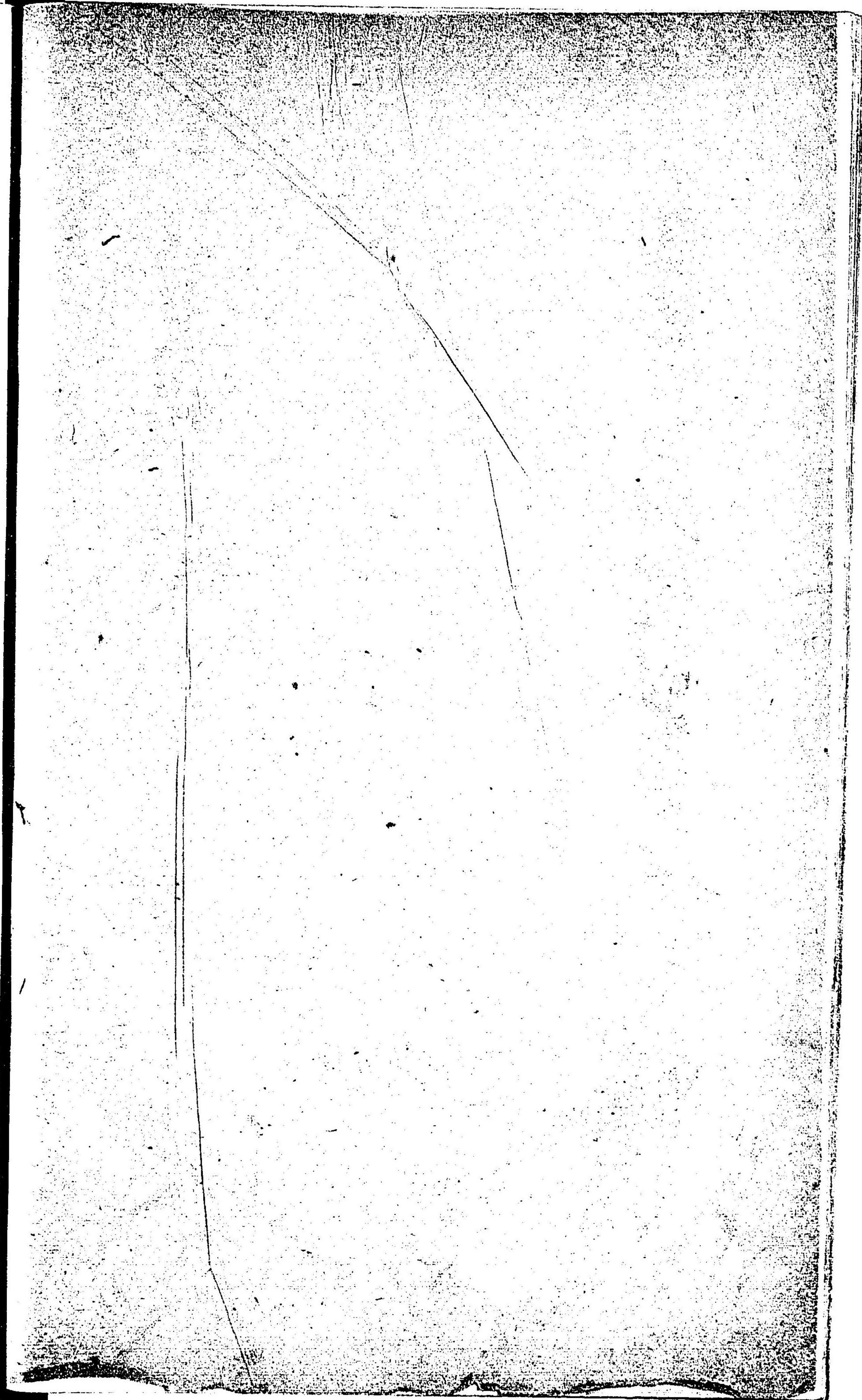


柄杓女信問圖

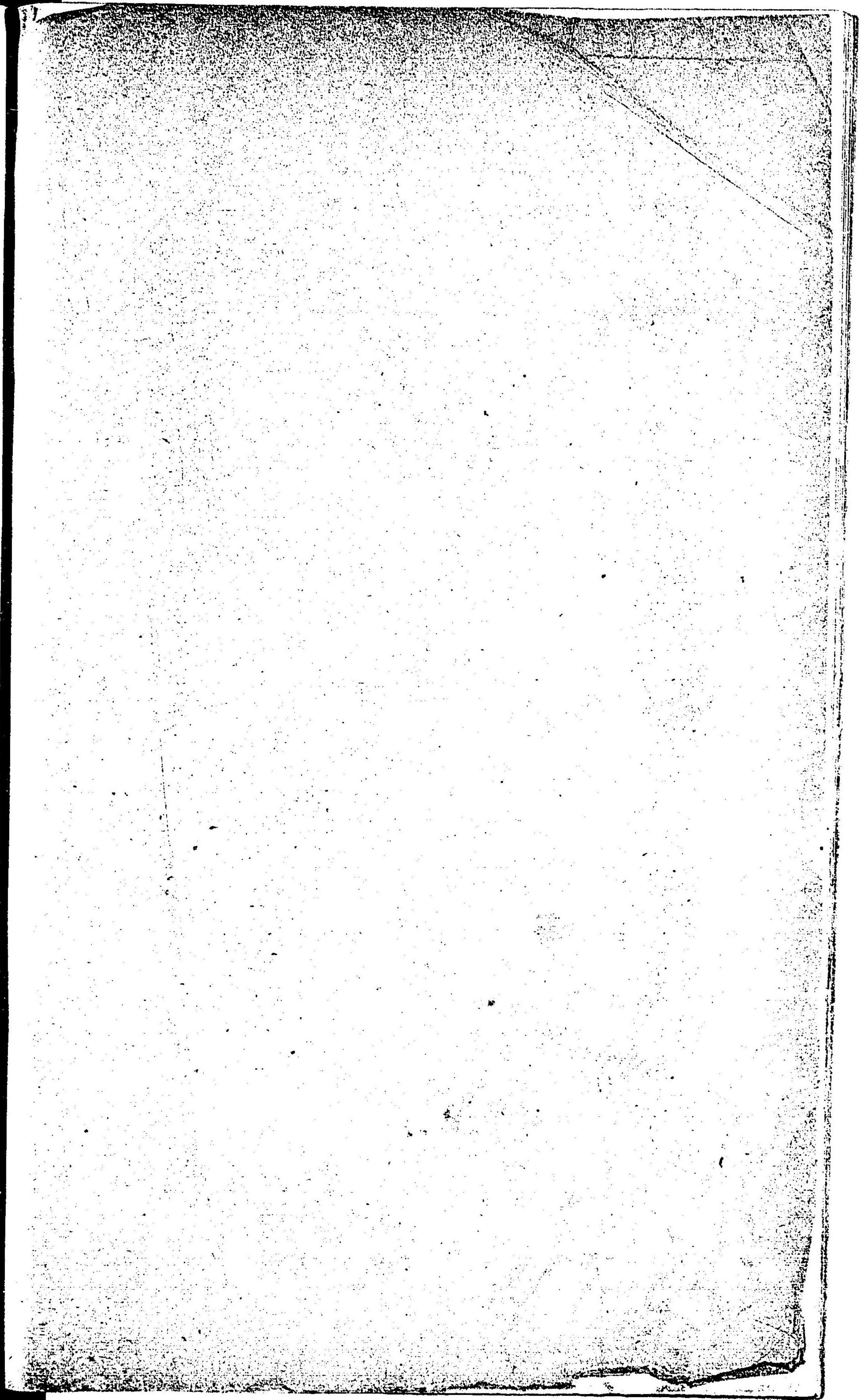
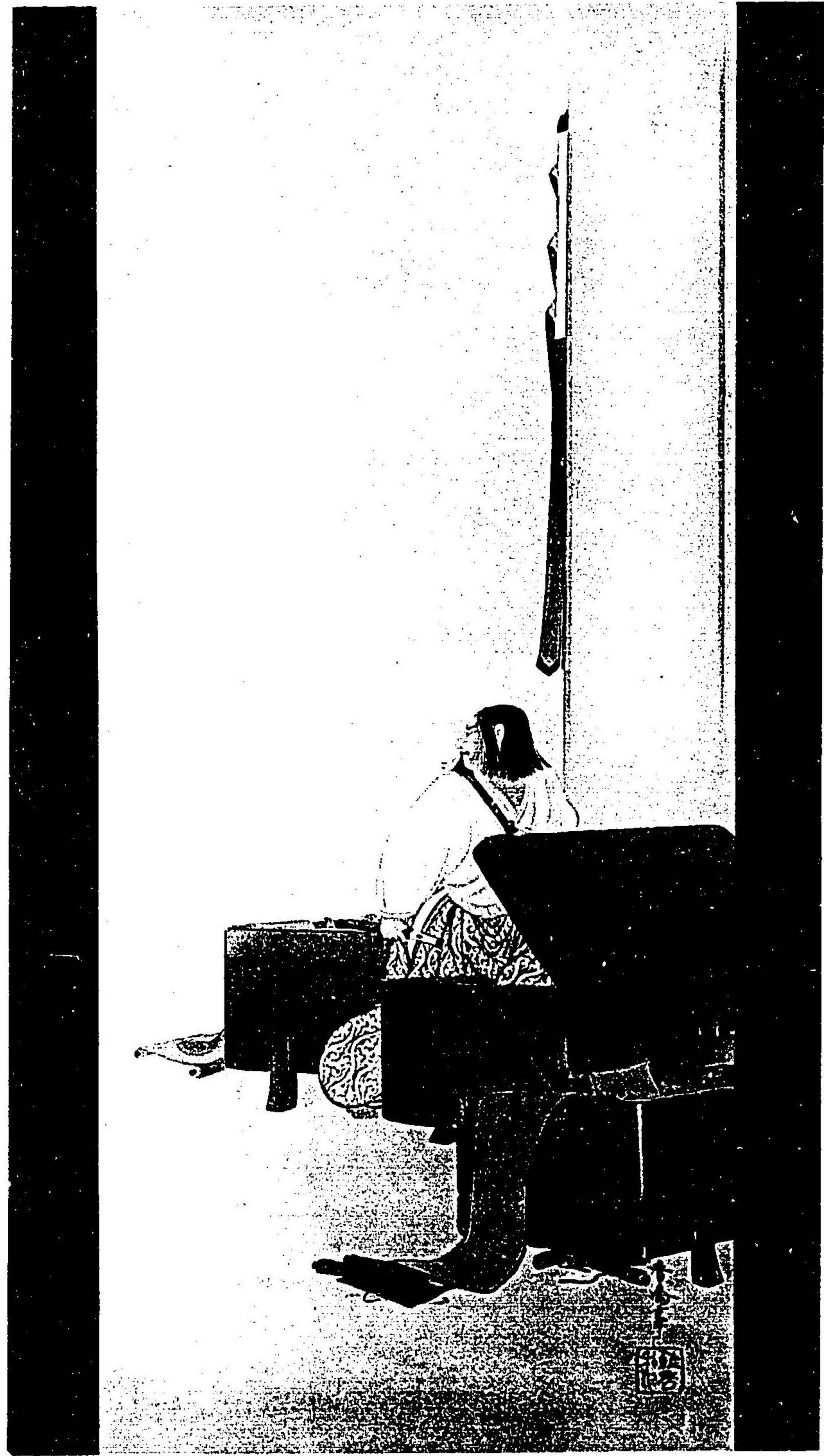




景實射賊帥圖

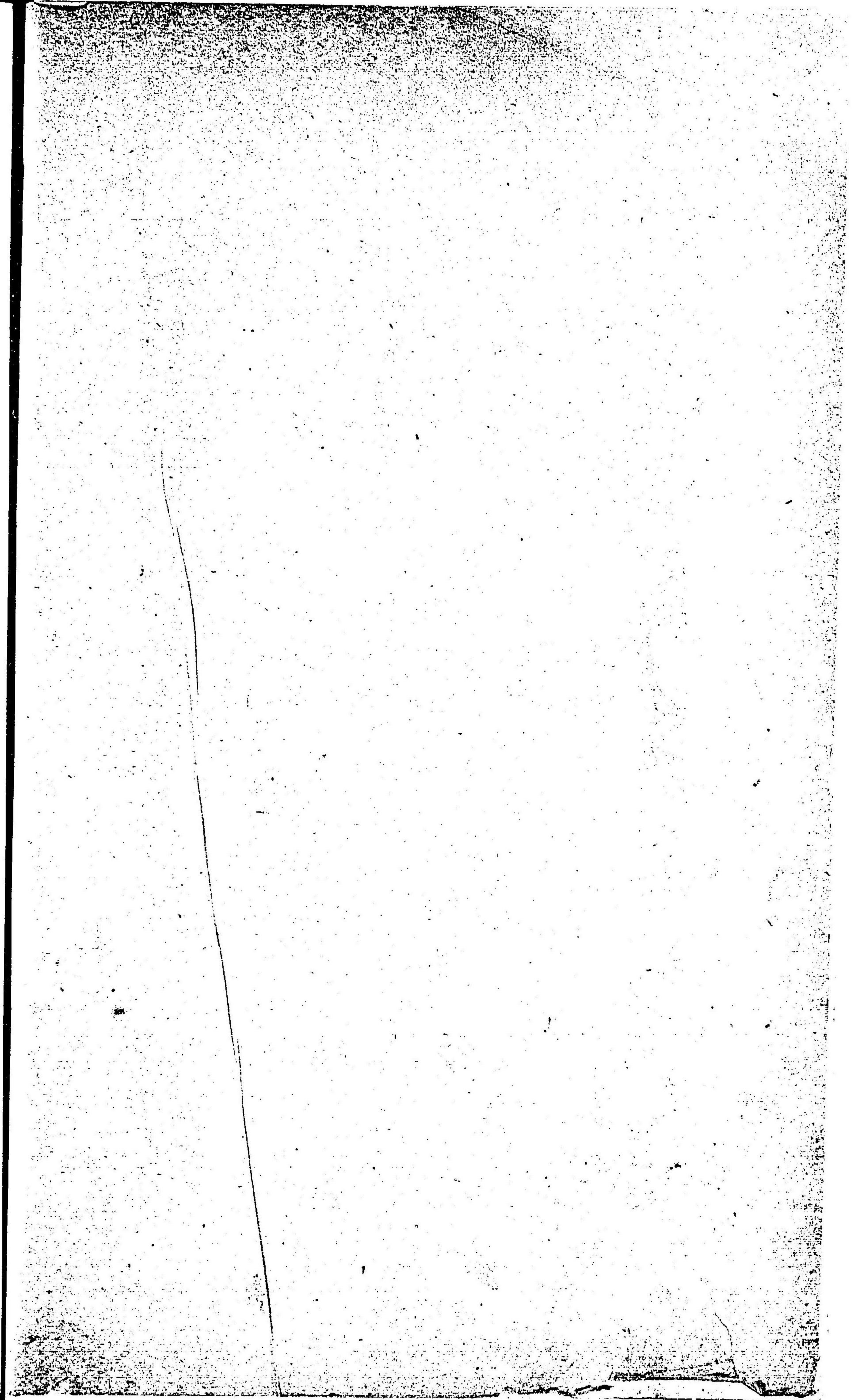


大塔宮脫危圖



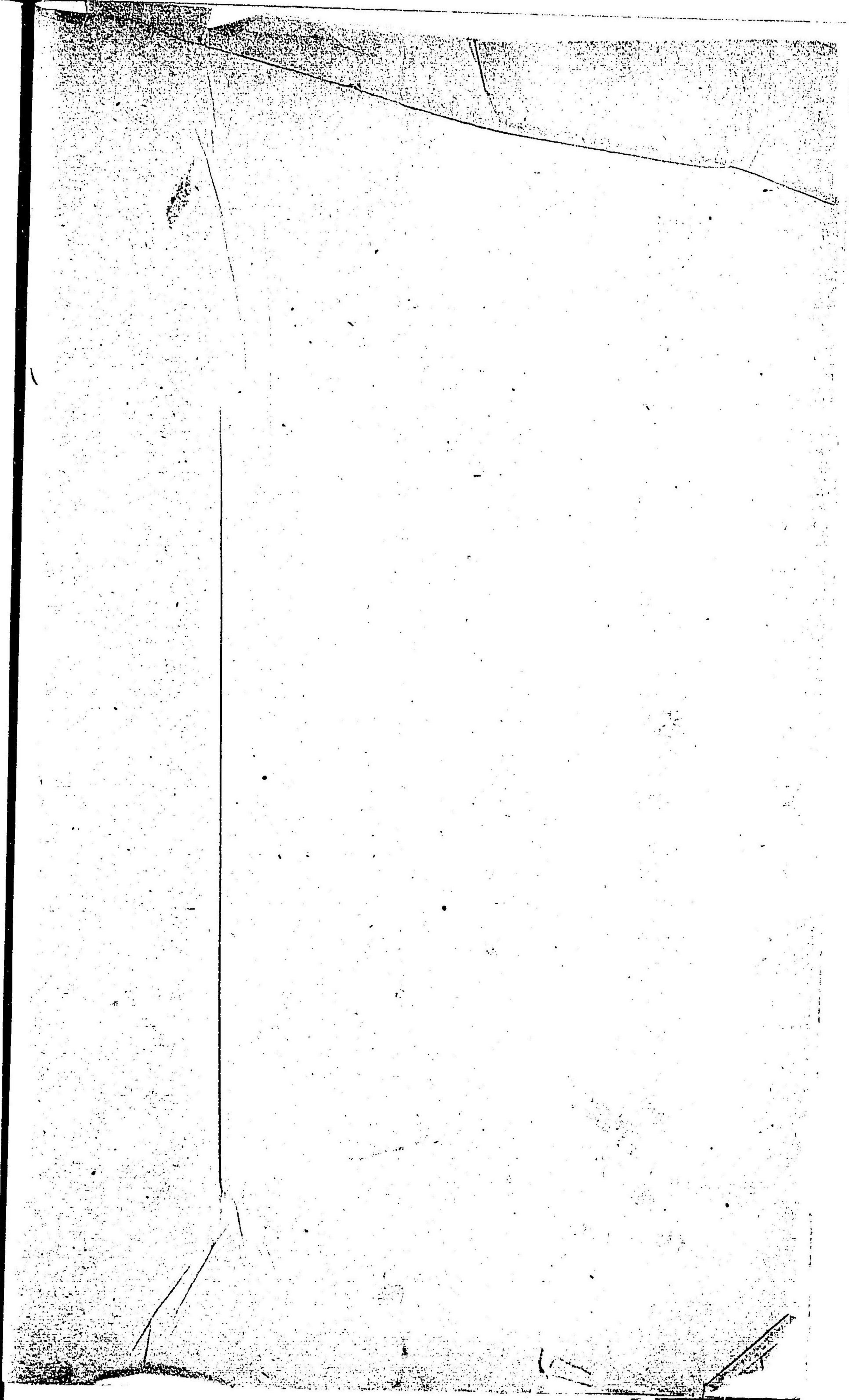


義陸照道兵圖

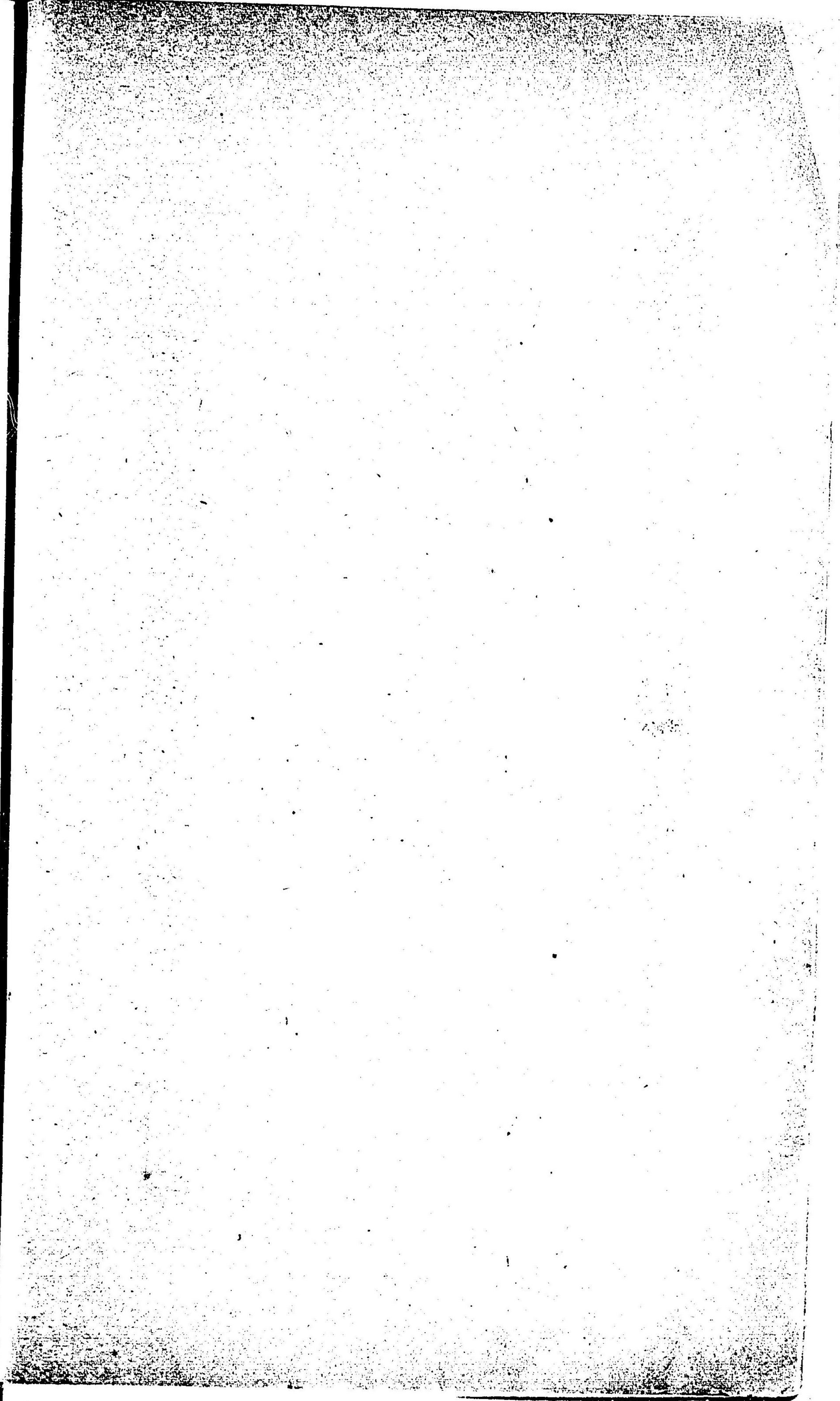




楠公作詞人圖



武光顯剛勇圖



信長異聞丸圖



秀吉示宏景圖



秀吉示宏景圖

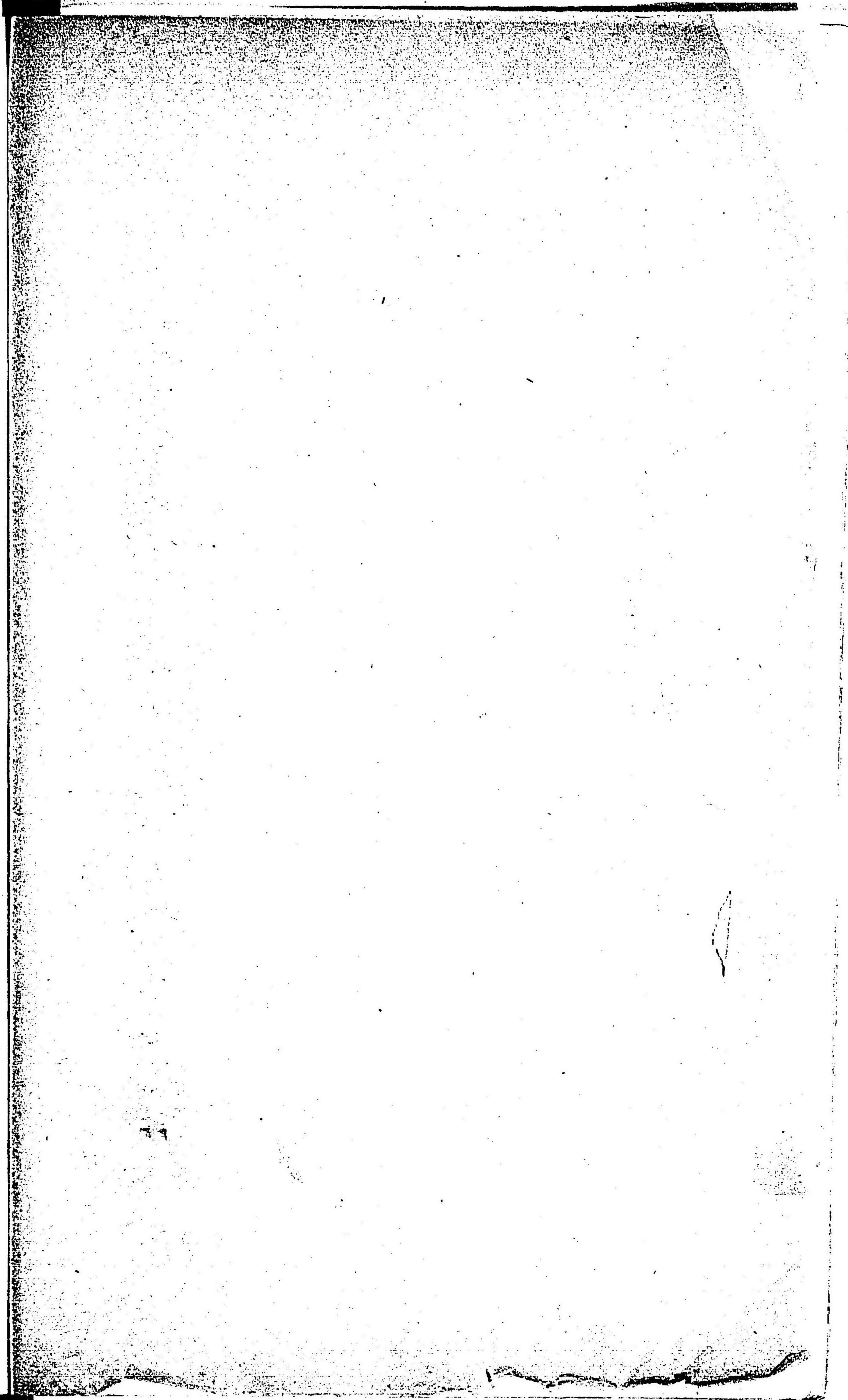
正宗并奇行圖



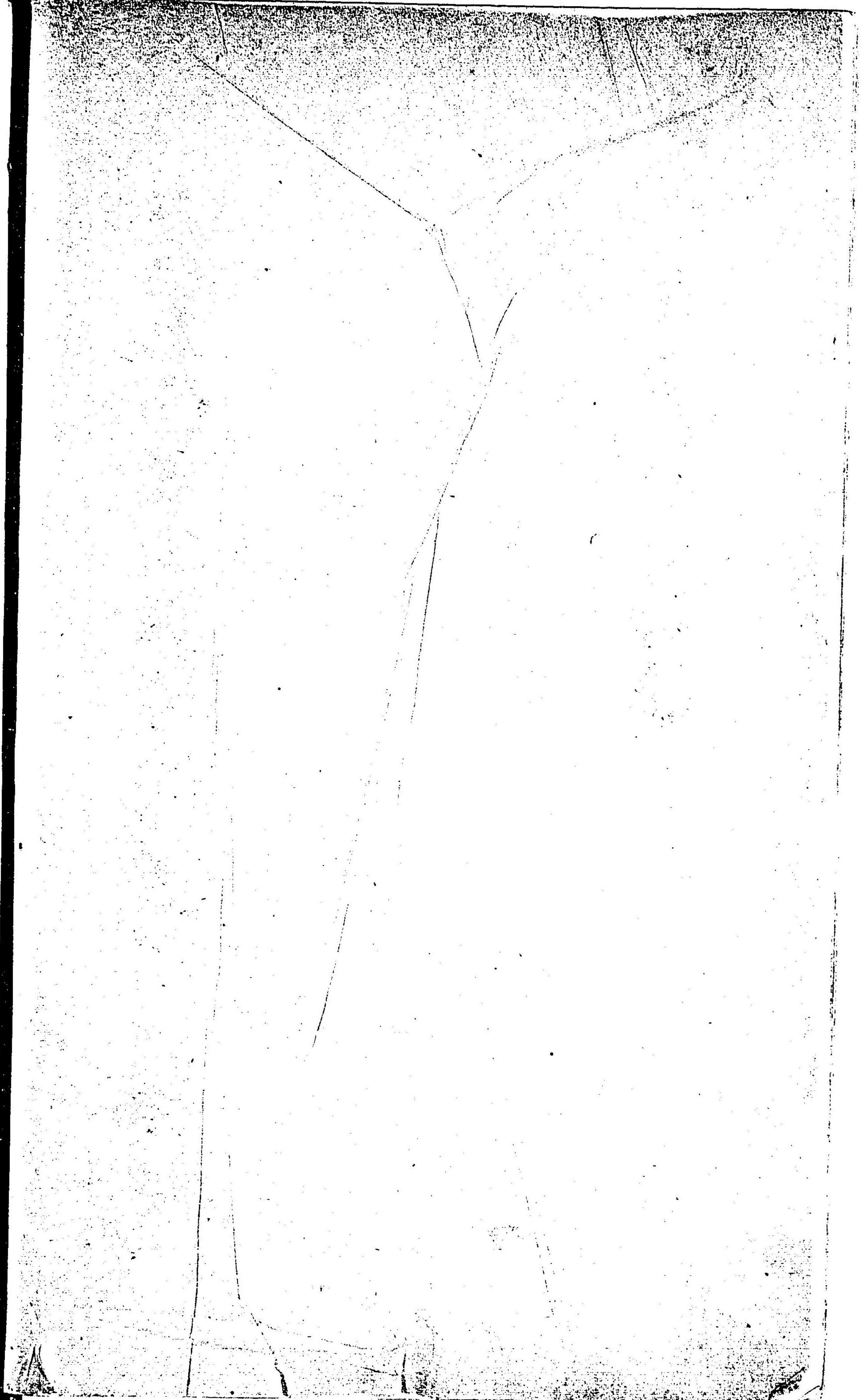
正宗并奇行圖
[Red Seal]



百合女風流圖



忠房退孝子圖



明治四十四年四月十日印刷
同 年四月十五日發行

(複製ヲ許サズ)

編輯發行
兼印刷者

京都市上京區寺町二條南入十九番

山田直三

耶

發行所

美術書肆 芸

京都市上京區寺町二條南

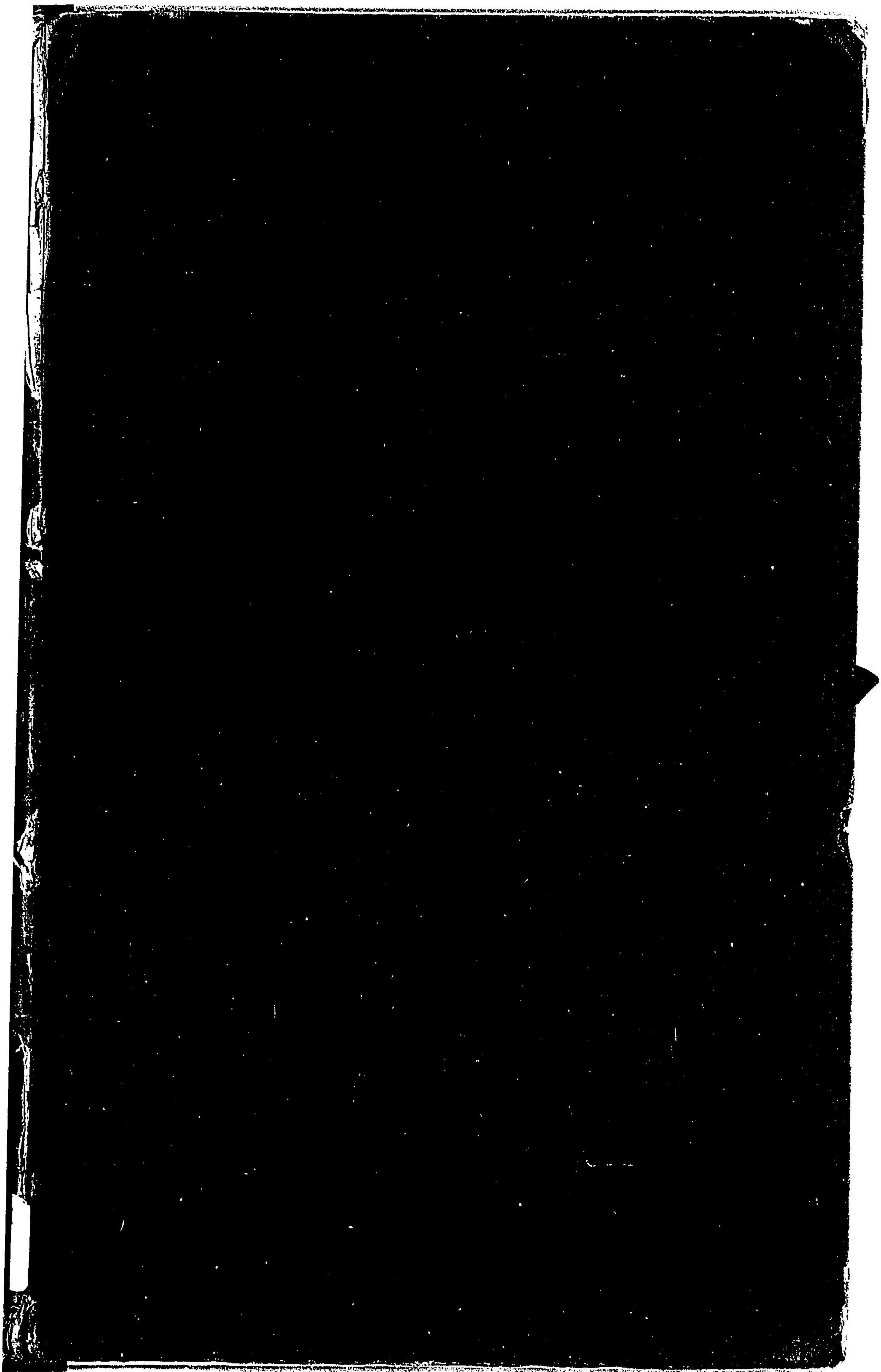
艸

電話二百九十九番
番口座大塚三五八番



234
60

The T. Island
The The picture
pasture
pastor
pasture picture
pasture



234
60

069799-000-0

234-60

香嶼歷史風俗圖譜

谷口 香嶼 / 画

M44

CEC-0557



14.6.23